

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！

～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。 農林課 ☎22-1253



●3月の人気農産物 ホウレンソウ、キャベツ、つぼみ菜、ネギ、ダイコン など



青葉市直売所

月1回の「サービスデー」(定期市)を月初めの販売日に開催します。お買い上げ金額にかかわらず、お好きな新鮮野菜1点をサービス! あま～い「シリウスいちご(もういっこ)」(数量限定)は①②両店で販売中です。

- ①ポーチパーク内 毎週水・土曜日9:00～12:00
②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば) 毎週水曜日9:00～12:00

③いきいきプラザ 4月18日(土)から営業
※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。
大槻 久江 ☎25-8572

馬牛沼産直センター

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近
馬牛沼産直センター ☎25-0520
bagyunuma@yahoo.co.jp

軽トラ市

●場所 すまゐるひろば
四電 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

平成27年度産タケノコの出荷販売希望者は事前に登録が必要です

本市のタケノコは、平成24年4月から放射能の影響で出荷できない状況が続いています。しかし、生産者の皆さんの協力などで、平成27年度産のタケノコから出荷制限が解除される見通しとなりました。解除後、販売されているタケノコから基準値(100Bq/kg)を超えたものが1本でも販売されてしまうと、再び市内全域で出荷ができなくなります。それを防ぐため、本市では「たけこの生産協議会」を設立し、対策を協議しています。

小十郎の郷

3月19日(木)～22日(日)までの4日間、「春彼岸セール」を開催します。2,000円以上お買い上げの方に野菜(100円相当)をプレゼント!

●販売時間 9:00～18:00 年末年始を除いて毎日営業
●場所 JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内(福岡長袋字八斗蒔)
小十郎の郷 ☎22-0881
http://www.kojuro-sato.com

バーバ工愛市(クラブいち)

今月のオススメは、上記人気農産物のほか、アスパラ菜、塩蔵きゅうりなど。①②両店で「彼岸花」も取り扱います。

- ①旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい(バーバ工愛市のオレンジ色のほり旗が目印です!) 毎週水曜日 9:30～12:00
②JAみやぎ仙南福岡支店構内店(旧あぐりハウス白石) 3月7日(土)から営業再開! 営業初日は、お楽しみプレゼントを用意しています。
JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 ☎25-3531

羽山朝採り市

●場所 犬卒都婆公会堂前
小畑 胖 ☎27-2236

小原いきいき直売所

今月まで休業中
4月から営業を再開しますので、ぜひお越しください。

今後タケノコを販売する方は、事前に申請し、竹林の登録を行ってください。放射能検査後は、安全が確認された生産者には登録証と認定シールを配布します。
※認定シールを貼ったタケノコのみが販売できます。詳しくは農林課までお問い合わせください。
●登録場所 農林課(農林振興センター内)
●登録に必要な物 印鑑(認め印可)
●申請書に記載する内容 竹林の所在、面積、出荷見込み数など

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内(未発表のものに限る)。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸

歌壇 岩崎 聰之介 選

正月にまた来るからねと握り呉る孫の手ぬくく心にしむも 八嶋 正子
三食のどこかに顔出す白いネギ脇役ながら使わせて貰う 佐藤 啓子
玄關の傘に卵を産みつけてカマキリ哀れ死にてひからぶ 高子うぶん
映画だけ楽しみなりしあの頃はトイレのおい立ち見も厭わざりき 門脇 貞造
年齢たりて賀状少なくなりぬれど新しくよこす人ありて嬉し 大庭美智子
しんしんと雪降る山路にかすかなるみそさざいの声笹する音 後藤今朝雄
国際電話よく聞こえる叔母の声メロリークリスマスとミズーリからなり 寺崎 悦子
初春の市民タクシー馴染みたる顔も揃いて明るき笑い 石田みどり
こんなにも空気に味があるものか家路をいそぐ足もかろやか 別当内信夫
日は差せど今日は晴れるか雪なのかさえずる小鳥姿が見えぬ 遠藤 舞

俳壇

山家 弘子 選

無人駅のホームに並ぶ雪だるま 制野 リエ
初売のとうに人の並びをり 高子うぶん
蠟梅のほころびほんのり香りけり 菅野ちさよ
悴んで落ちる雀や大手門 岩澤 伍峯
七草をたつぷり刻み今朝の膳 佐藤 啓子

手作りの正月の餅届きたる 大庭美智子
霜柱踏みつつふしつ森に入る 門脇 貞造
鎌先の宿にサラサラ小春雪 沼田 営火
小春日の穂やかなりし一日かな 跡部 祐子

柳壇

四電 英夫 選

八十年光と影に惑わされ 門脇 貞造
初売りに行けばうんざり人の波 遠藤 舞
妥協するたびに心に残る悔い 草野 清
初日の出蔵王霊峰まだ平和 阿部はぎの
お互いに元気の証年賀状 末吉アツ子
初詣で寒風吹く風運ぶ夢 村上 照夫
凍てつく夜豆腐ふつふつ一人鍋 佐藤 孝子
三代を生きたる老いとなりけり 高子うぶん
厨房に家族集まる寒い朝 佐藤 啓子
復興地聖火でつなぐ心意気 遠藤 松雄

評 一句目、不惑はとうに過ぎたのに八十路を迎えてなお惑う。光のあるところに影のある摂理。栄光の裏にある影にも目を向けたい。
二句目、初売り、初詣で、初詣り。どこへ行っても人の波。人口減少が嘘のよう。「初売りで人の数だけ見て帰り」と言うことにも。三句目、「人生とは妥協することと見つけたり」我を通した後に残るのは、空しさではないだらうか。無理が通れば道理引つ込む。

今月のタイトルを見て何のことだかピンときた方は、世俗通の人ではないでしょうか。これらの代表的な読み方は、蓮、陽菜、ヒナ、凜、リン、で、平成26年に生まれた子どもたちの名前です。男の子が、1位が蓮、2位が大翔、3位が陽向。女の子が、1位が陽菜と凜、3位が結菜だそうです。ご家族の方などが、さまざまな願いと、子どもたちの大いなる将来を祈って名付けた名前。私も、これらの願いのように健やかに育つことを、祈っています。

風間市長の風のささやき

蓮と陽菜と凜

直に読んでよいのかどうか、悩みました。それもそのはずで、男の子の2位の「大翔」と女の子の1位の「陽菜」は、さまざまな読み方をします。「大翔」はヒロト・ハルト・ヤマトなどで、「陽菜」は、ヒナ・ヒナタ・ハナなどと読ませるそうです。名付け親の知識と漢字力に脱帽しました。

そこで、自分が生まれた年はどうだったのかと思い、インターネットで調べてみました。男の子は、浩・浩一・誠の順で、女の子は、恵子・由美子・久美子の順でした。そう言われてみれば、私の同級生には、誠君以外はいませんでした。

読み方は、「浩」が、コウ・ヒロ・ヒロシで、「恵子」は、アヤコ・ケイコ・サトコ。さまざまな呼び名を使っていたのは昔からなのですね(汗)。自分の時代は普通だと思っていました。マコトと読むだけかと思ったら、同じ字でアキラ・セイ・リアルと呼ばせた方々がいたとは、また驚きました。面白いのですね。ぜひ皆さんも自分の生まれた年のベスト3を調べてみてはいかがですか? 新たな発見や驚きに出会えるかもしれませぬよ。

今は昔、戦国の世の末に白石城下に「阿梅」と名付けられた娘がやって来ました。その娘の名付け親は真田信繁(幸村)公。皆さんご存じのとおり、後に片倉小十郎重長公の後妻になる姫です。一つの世も親たちが、わが子の幸せや安寧を願って命名するのには変わりはありません。阿梅姫も苦悩はあったものの、片倉小十郎公と出会い、白石の人々と出会い、心安らかに終焉を迎えたことと信じています。

今年はこの逸話、大坂夏の陣から400年の記念の年です。私は、阿梅姫のことも今まで以上に紹介し、交流人口を増やして行きたいと考えています。